

日本赤十字秋田看護大学

〒010-1493 秋田市上北手猿田字苗代沢17番地3
 ☎018(829)4000
 ☎018(829)3030
 学 長/原 玲子
 看護学部長/高田 由美
 教職員数Ⅱ八五
 学生数Ⅱ四二八(男子42、女子386)
 看護学科Ⅱ年04、二年106、三年109、四年109
 大学院看護学研究科 一年9、二年4(修士課程)
 共同大学院博士課程 一年0、二年0、三年5



沿革

大正3年 日本赤十字社 秋田支部病院救護看護婦養成所として発足
 昭和21年 秋田赤十字病院赤十字看護婦養成所と改称
 昭和25年 秋田赤十字看護専門学校と改称
 昭和51年 秋田赤十字看護短期大学を開学
 平成8年 日本赤十字秋田看護大学を開学
 平成21年 日本赤十字秋田看護大学を閉学
 平成23年 大学院看護学研究科修士課程を開学
 平成26年 日本赤十字秋田看護大学教育研究開発センター認定看護師教育課程 認知症看護認定看護師コース開講
 平成28年 日本赤十字看護大学大学院看護学研究科共同看護学専攻修士課程開設
 平成30年 日本赤十字秋田看護大学看護学専攻1種課程創設
【看護学部看護学科】

本学科は修業年限を4年とし、卒業時には、看護師国家試験受験資格を得ることができ、必要な単位を修得した場合には保健師国家試験受験資格・養護教諭1種免許状・救急法救急員・健康生活支援講習員・児童安全法支援員資格が得られます。

「人道」の理念に基づき、国内外で活躍する看護のスペシャリストを育成
 赤十字の基本理念である「人道」に基づいた独自カリキュラムで、国内外の医療現場で活躍する人材を育成します。秋田赤十字病院をはじめとする赤十字のネットワークを活かし、学習・就職をしっかりとサポートします。

赤十字のネットワークを活かした就職サポートで、全国の赤十字施設への就職もめざせる
 100年を超える秋田県赤十字看護教育の長い歴史と伝統を受け継いで、東北地方でただ1つの赤十字看護大学として2009年4月新たなスタートを切りました。隣接する秋田赤十字病院はもとより、東北地方各県に立地する八戸・盛岡・仙台・石巻・福島各赤十字病院とは、強力な連携体制をとっています。その他、北海道から沖縄まで、全国各地の赤十字施設への就職についても、赤十字のネットワークをフルに活用し、しっかりとサポートしていきます。

また、地域医療にとどまらず、国内や世界各地で災害救護・難民支援を行う、赤十字の活動に携わる道が身近にあるのも魅力です。国内外の全ての人の生命と健康を守る人材を育成します。
■少数での学習スタイルを実現するゼミ室が充実！
 秋田赤十字病院と連結した好環境
 小児には11の講義室、基礎看護、成人・老年、母性・小児の看護学実習室のほか、少人数学習に対応したゼミ室を多く設置。きめ細やかな指導ができる少人数学習で、学生の学ぶ意欲を後押しします。1年次から看護学実習を行う隣接する秋田赤十字病院とは、専用ブリッジで直結。看護大学と赤十字病院が一体となつて、学生の学びをバックアップしています。これも赤十字のネットワークを活かした、本学ならではの特徴の一つです。実際の医療現場で、看護の実践に必要な知識、技術・態度を習得します。その他、語学力を身につけるCALTEJ教室や、基本的なパソコンスキルを習得するOA教室、図書館、健康科学研究室、学生食堂、体育館などを備えています。

「赤十字原論」「災害看護学」など、赤十字の「人道」に基づいた独自カリキュラム
 赤十字の看護は、赤十字の基本原則である人道、公平、中立、独立、奉仕、単一、世界性を行動の指針としています。本学は世界的な人道機関としての赤十字の理念を基調とした「人道：Humanity」をその建学の精神としています。カリキュラムの基本となる主要概念を「人間」「健康」「環境」「看護」「赤十字」の5つとして、基礎科目、専門基礎科目、専

門科目に分類して体系づけています。看護師として必要なカリキュラムはもちろん、赤十字独自のカリキュラムを用意。赤十字について理解する「赤十字原論」や災害看護学を学ぶ「災害看護学」、「国際関係論」などにより、国内外の災害救援、国際救援の現場で活躍する人材育成をめざします。

施設

校舎敷地 四四、四九一㎡
 校舎面積 八、八八二㎡
 体育館棟、グラウンド、テニスコート、その他

看護学部学生募集要領(令和5年度)

●募集人員(100名)公募制推薦選抜、指定校推薦選抜40名、赤十字特別推薦選抜10名程度
 ●社会人・学上等選抜若干名(一般入学選抜30名)
 ●大学入学共通テスト利用選抜(前期)12名
 ●大学入学共通テスト利用選抜(後期)5名
 ◎出願受付日(試験日)
 推薦/2023年11月1日～11月8日(11月18日)
 一般/2024年1月10日～1月29日(2月6日)

●社会人学上等選抜、大学入学共通テスト利用選抜(前期)、大学入学共通テスト利用選抜(後期)の詳細は問い合わせください。

●受験料三万円(センター利用一万五千元)

●入学納入金三十万円、授業料年額八十五万円、維持運営費三十万円・実験実習費二十万円

●進学・就職状況(令和5年3月卒業)

●主な進学先(編入)先(人数)日本赤十字秋田看護大学院4、秋田県立衛生看護学院保健科1、秋田県立衛生看護学院助産科1

●主な就職先(県内47名、県外48名)

●秋田赤十字病院、東北大病院、秋田大医学部附属病院、盛岡赤十字病院、市立秋田総合病院、八戸赤十字病院、仙台赤十字病院

●全学生の主な出身高校(5年度)(内新入生数)

一、秋田北高校31名(7) 二、聖霊女子短付高校26名(4)

三、秋田中央高校19名(4) 三、新屋高校19名(5)

五、秋田西高校18名(5) 六、角館高校14名(5)

七、秋田商業高校10名(3) 七、ノースアジア大明桜高校10名(4)

七、能代高校10名(1) 七、大曲高校10名(1)

●全学生の主な出身県(5年度)(内新入生数)

一、秋田県27名(6) 二、青森県30名(8) 三、岩手県27名(9)

四、宮城県23名(6) 四、山形県23名(6) 六、福島県16名(2)

七、北海道11名(3) 八、群馬県6名(0) 九、栃木県4名(1)

十、東京都3名(0)

●令和4年度国家試験合格実績

●第112回看護師国家試験受験者数103名合格者数95名

●第110回保健師国家試験受験者数21名合格者数21名

●第109回保健師国家試験受験者数21名合格者数21名

●第106回助産師国家試験受験者数4名合格者数2名

●本学合格率50%

白十字訪問看護ステーション
 白十字ヘルパーステーション
 暮らしの保健室
(株)ケアーズ
 令和元年フローレンス・ナイチンゲール章受章
 代表取締役 秋山正子
 統括所長
 〒162-0052
 東京都新宿区戸山2丁目33番地戸山ハイソ西通り商店街
 ☎03-3205-3114 FAX03-3205-3115
 E-mail hokenshitu@kjc.biglobe.ne.jp
 認定NPOマギーズ東京 センター長
 NPO法人「ホームホスピス秋田」副理事長

友情豊かな向学心
 旺盛な高校生活を！
 中島恒雄君(2)「できる子」に「先生」といわれる子(学生)にするのが教育といふ者は教育者です。
 教育は考える力をつける教育方法を提唱する。「勉強のできない生徒はいない」のだからという信念の教育者である。自信旺盛な教育者を受容する側はいかなる心構えが求められて実際に結びつけるか。
 論語の「述而第七」子曰「不憤不啓、不悱不发、举一隅、不以三隅反、則不复也。」
 「泰伯第八」子曰「學如不及、猶恐失之。」
 論語の二項に共通するところは、学びたい、知りたい、成長したいという努力を怠らぬこと、生徒側の心構えを確立して育てることが大事だといふこと。

正派 邦楽会 井上雅楽緑(緑号)
 大師範
 秋田市寺内三丁目19-4 ☎018-862-1677

社会福祉法人 **桜丘会**
 介護老人保健施設桜の園
 特別養護老人ホーム八橋
 広面地域包括支援センター桜の園
 中通地域包括支援センター幸ザ・サロン
 〒010-0057 秋田県秋田市下北手梨平字登館8
 TEL: 018-853-9559 FAX: 018-839-5971
 URL: http://www.oukyukai.net/